会議録

名称	令和6年度第2回 情報公開・個人情報保護審議会
日時	令和6年10月7日（月）午後2時から午後3時15分まで
会場	目黒区総合庁舎本館1階E会議室
出席者	（委員）浅田、植野、岡田、前田、宮内、森田、岸、たぞえ、北澤、伊藤、奥山 亀田、飯塚、阪本、瀬谷 （区側）情報政策推進部長、行政情報マネジメント課長、情報政策課長、 感染症対策課長
傍聴者	1名
配付資料	<事前配付資料> 審議会資料 審議会委員名簿 座席表 <当日配付資料> 審議会資料 次第差し替え
会議次第	1 会長あいさつ 2 報告 （1）令和6年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況（4～7月）について（報告） （2）特定個人情報保護評価（PIA）の実施について（報告） （3）区立小学校における個人情報の漏えいについて（報告） （4）子育て支援施設における個人情報の漏えいの恐れについて（報告） 3 その他
発言の記録	別紙のとおり

<令和6年度第2回審議会発言記録>

1 会長あいさつ

会長	<p>それでは、定刻になりましたので、ただいまより令和6年度第2回目黒区情報公開・個人情報保護審議会を開催いたします。</p> <p>議事の進行に当たりまして、限られた時間の中でのなるべく多くのご意見をいただきたいと思っております。各委員の発言は、個人情報の保護に関するご質問を明瞭かつ簡潔にお願いできればと思います。当然ですが、区側の説明にも言えることですので、くれぐれもよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、議事に入る前に、本日の傍聴の状況について、事務局からご報告をお願いいたします。</p>
区側	<p>それでは、事務局からご報告いたします。</p> <p>本日は1名の傍聴人がおります。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。本日、傍聴人1名ということでございますので、ご承知おきください。</p>
会長	<p>続きまして、事務局から委員の出席状況についてご報告をお願いいたします。</p>
区側	<p>それでは、事務局から出席状況についてご報告いたします。</p> <p>審議会資料4をご覧ください。本日のご欠席は3名でございます。</p> <p>当審議会の委員は18名となっております。定足数は過半数の10名となります。本日の出席人数は、3名欠席で15名でございますので、定足数の10名を満たしております。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、事務局から配付資料について、それから開催前の事務連絡をお願いいたします。</p>
区側	<p>(事務局から配布資料の確認と事務連絡)</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>

2 報告

(1) 令和6年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況(4~7月)について(報告)

会長	<p>それでは、次第に沿って議事を進めてまいります。</p> <p>まず、報告事項1、令和6年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況、上半期の4月から7月について、区から報告をお願いいたします。</p>
区側	<p>(資料により説明)(約5分)</p>

会長	ありがとうございました。ただいまのご説明につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。
委員	1点だけ教えてください。資料1-1の審査請求のところなんですけど、1件あるということで、これは4月から7月に決定したもののうち1件なのか、それともそれ以前のものが1件あったのか、そこを教えてください。
区側	ただいまのご質問についてですが、こちらはこの4月から7月の期間中に答申を受けたものでございまして、この元となります部分開示決定につきましては、令和5年度中に行った決定でございます。 以上です。
委員	結果的には答申があった、その件数ということですか。
区側	はい、そのとおりです。
委員	分かりました。結構です。
区側	念のため補足をさせていただきます。本年6月28日付で情報公開・個人情報保護審査会から答申をいただいております。
会長	ほかにごございますでしょうか。委員。
委員	すみません、素人なので教えていただきたいんですけども、1-1を拝見しておりますが、情報公開制度の実施状況ということで、今年4月から、これ、第2四半期と言うのか、第1四半期と言うのか分からないんですけど、43件で、昨年度同期間で確か42件という数字であったと思います。この数字というのは、4四半期足せば160件前後ぐらいになるのかなと何となく直感的にイメージはつくんですが、ほかの23区と比べてどういう状況、どういうふうに理解すればいいのかということが1つと、あと、情報公開請求という、こういう制度があるんだから、事務作業は増えるにせよ、こういうのはもっとやってくださいよ、もっと増やしてくださいよと、そういう認識を持つべきなのか、おおむねこのまま進んでいいものなのか、その辺の理解の仕方、方向を教えてください。
区側	まず、ほかの自治体、横との比較でどうかという点で申しますと、申し訳ありませんが、データを持ち合わせてございません。情報公開制度自体が自治体によってそれぞれ条例で定められておりますものですので、それよりは年次による縦の比較を資料としては示させていただいているという状況です。 その中で、この数をどう評価するかという点でございしますが、こちらも極端に増減、極端に減ってしまうだとか、そういった場合には何か理由があるかと思いますが、基本的には情報公開の制度は受動的といいますか、開示請求をされる方が開示請求されたときに、その請求意思を阻害しないというか、正しく運用することに意味があると考えておりますので、大きく減ったりだとか、そういった特徴的な事象がない限りは、極めて通常に運用されているものではと感じております。

	<p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかの方はいかがでしょうか。 委員、お願いします。</p>
委員	<p>素朴な質問で申し訳ありません。情報公開制度実施状況（１）のところに、存否の応答拒否というのが1件入っておりますけど、応答拒否というのはどんな仕組みで、どういうふうになっているのかということをもまず聞かせていただきたいというのが1点です。</p> <p>それと、参考に令和5年度実績と令和4年度実績が入っておりますけど、これは令和4年度の4月から7月、令和5年度の4月から7月で出してくれないと比較ができないと思うんですけど、そういう数字はないのでしょうか。</p> <p>以上です。</p>
区側	<p>まず先に2点目のほうからお答えさせていただきます。2点目、少し比較のしにくい、分かりにくい表になってしまいましたこと、大変失礼いたしました。次期以降、もう少し分かりやすい資料を作成するように心がけます。</p> <p>1点目です。存否応答拒否についてですが、情報公開の場合には、幾つかの場合には不開示という形で決定することになりますが、不開示の決定をすることによって、不開示とした内容が知られてしまう、情報の存在が示されてしまう場合に、文書があることないこと自体の応答を拒否する、という制度が情報公開条例上に定めております。</p> <p>例えばですけれども、個人の病歴ですとか、そういったものを開示請求により求められた場合に、病歴があるのかないのかも含めて、お答えができないという回答をするものでございます。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>皆さんよろしいですか。</p>
委員	<p>先ほどの委員からの質問のお答えの中で、確認で申し訳ないんですけど、区民の方がいろいろと各所管のところにご相談に行って、資料が欲しいということになったら、それぞれの窓口のところ、これだったら情報公開制度がありますよということで、きちっと丁寧な説明をされているという理解でいたんですが、それでよろしいでしょうか。</p>
区側	<p>はい、もちろんそのように承知しております。私どもとしても、区民の方がお求めの情報が公表されていないものでしたら、開示請求という制度をご紹介しているところでございます。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ほかの方はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 それでは、報告事項1につきましては、報告を受けたということにいたします。</p>

(2) 特定個人情報保護評価（P I A）の実施について（報告）

会長	<p>続きまして、報告事項の2でございます。特定個人情報保護評価（P I A）の実施につい</p>
----	---

	て、区から報告をお願いいたします。
区側	(資料により説明) (約5分)
会長	ありがとうございます。 PIAの再実施につきまして、それから諮問の話も含めて、皆様方のほうからご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。 委員、お願いします。
委員	すみません、本当に素人の質問で恐縮でございますが、対象の人数が30万人を超えたということなんですけれども、目黒区って28万人ぐらいしかいないじゃないですか。それってどういう意味合いなんでしょうか。
区側	転出された方も含めてデータとして持っておりますので、そういった転出入を重ねた結果、30万人のしきい値を超えたというところでございます。 以上です。
委員	転出されて、目黒区民ではなくなった方のデータって、本来消して、見えなくしていくような扱い方とは違うんでしょうか。
区側	転出された方から、時々、目黒区時代に受けた予防接種の記録のお問合せがございます。そうした場合に、転出されてから何年間保存するのかということに関する明確な規定がございません。目黒区としては、今時点では特に期限を定めずに転出された方の記録を残していますので、年がたつにつれて、そういった方の情報というか人数、転出された方の人数が増えていき、28万人口をやがては上回る数になる予定でございます。
委員	どうもありがとうございます。つまり、今回初めて登録の人数が30万人を超えたがゆえに、再実施に当たる事象になったという報告なんだと思うんですが、ということは、来年以降、毎回これをやっていかなきゃいけないというふうにつながっていくわけですね。
区側	今回、予防接種に関する事務につきましては、重点項目評価から全項目評価に1つランクアップというか、さらに細かい評価をする必要が生じてございますので、再実施という形を取っております。 一方で、通常、ここから5年間は年に1回の見直しという形で、事務的な形で進めてまいります。特に大きな変更がなければ、この5年後にまた再実施という形で、審議会の皆様のお手を煩わせる形になりますが、第三者点検とパブコメを実施して再実施という形になるかと想定しております。 以上です。
会長	ありがとうございました。ほかの方はいかがでしょうか。 委員、お願いいたします。
委員	PIAに直接というよりも、今の答弁の中での話なんですけど、転出された方のデータの削除の決めがないというのは、それはよくあることなんですか。というのは、データって持

	<p>っていけば漏れることもあって、漏れたときの被害が甚大なので、定期的に削除したほうがいいんじゃないかと、ふと疑問に思ったんですけど、考え方を教えてください。</p>
区側	<p>これは、自治体によってもいろいろな考え方があろうかと思います。目黒区としては、削除するという考え方ももちろん理解できますし、保存しておくという考え方も一理あると思います。それで、かつて目黒区民でいらっしやった時代のお問合せがあるということ を重視して保存しておく、そういう選択肢を取ったということでございます。</p>
会長	<p>委員、お願いします。</p>
委員	<p>私の考えなんですけれども、予防接種みたいなものは割とセンシティブな情報かなと思うんです。というのは、接種して、身体に関係しますので、何年後かに何かの問題が起きたときに、賠償請求とかの対象ともなり得るということを考えると、これを保存しておくということは別に支障を来すものではなく、将来的にむしろ役に立つ情報だという見方もできるかと思うんです。そこら辺りも考慮に入れる必要があるかなと思いました。意見です。</p>
委員	<p>そういうデータの重要性も今理解はしたんですけど、ずっと取ってあるんですか。それとも、例えば110歳超えたら持ってないとか、そういうことはあるんですか。要は、サーバが幾らでも増えちゃうんですよ。お金かかるんですね、データの保存って。なので、ずっとなのかという素朴な疑問です。</p>
区側	<p>一応現在、予防接種記録の保存期間については5年という目安がありますけれども、国の今後向かう方向としては、永久に保存というような考え方があるようでございます。</p>
委員	<p>5年は短いと思うんですけど、でも永久は長いなって。これって区の決めの問題？</p>
区側	<p>5年から永久にという考え方は、これは区の考え方ではなく、国の方針というか、考え方にはなります。</p>
委員	<p>情報ですので、よく区にあります文書管理規程という中で、保存年限というのは決まっていると思うんですね。情報も文書も同じだと思うんです。そうすると、これは永久保存というよりも、常用の文書情報という位置づけじゃないかと思うんです。今、委員からありましたように、常用がいつまでなのかというのが明確になれば、その段階、極端な話、110歳になれば、日本の最高齢の人の年齢を超えれば。一例ですけれども。</p> <p>常用という位置づけなのかなという気がしまして、多分文書管理上は永久保存にしていんじゃないかと思うんです。そうすると、常用の考え方をどう整理するかというところになるんじゃないかと思います。国がそういう基準を示してありますけれども、国はあくまでも基本を示すだけで、最終判断は区に委ねているのかなという気がするんです。その辺で、今、委員のほうからありましたお話を参考にして、仕事に支障がない、区民に支障がないような形での保存をしていけばいいのかなと考えたところです。私の意見です。</p>
区側	<p>情報公開の所管課といたしまして、委員おっしゃいますとおり、通常、保存年限の定めというのがあらゆる情報にはあるんですが、予防接種に関しましては、担当課長のほうからお答えしましたとおり、その特殊性もあって、今、国のほうで議論がなされているところです。</p>

	<p>区の文書の規程で申しますと、最大30年間の保存年限を定めておりますが、それも含めて、30年間以上の保存が必要であれば、国の動向、議論の様子を注視しながら、所管課のほうで判断していくのかなと認識しています。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>委員、お願いします。</p>
委員	<p>ただいまの議論をお聞きしてまして、よく健康診断などに、予防接種のお知らせが入ってまして、自身の接種状況を、転居しているのであれば前のところに聞けば情報があるのかとか、国の方針というものがなければ、どこに聞いたらいいいんだろうと迷うんですね。転居をよくしていたりしたりすると、あそこに聞くのかな、ここに聞くのかなということが非常に惑わされてくるので、どこに、何年までは保存してありますかとかという決まりがあったほうがいように思うので、やっぱり1つのところで決めてほしいなって区民としては思います。</p>
区側	<p>この場でのご意見を踏まえまして、所管課のほうで適切に検討してまいりたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>皆様、よろしいでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>それでは、報告事項2、PIAの再実施については、報告を受けたということにいたします。</p>

(3) 区立小学校における個人情報の漏えいについて (報告)

(4) 子育て支援施設における個人情報の漏えいの恐れについて (報告)

会長	<p>報告事項につきましては、次第で3と4があるんですけども、3と4が同じ情報漏えい事案でございますので、一括してご報告をお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いたします。</p>
区側	<p>(資料により説明) (約5分)</p>
会長	<p>ありがとうございました。第1回でもご報告がございまして、今回は直前に1件追加で2件。しかも、2件目につきましてはマスコミでもかなり大きく報道されて、他区でも、あるいは他の事業者でもかなり被害が出ているという報道がなされていますので、割とシリアスな事態ではないかと思料している次第でございます。ということもありますので、立場上、私のほうから一言申し上げたいと思います。</p> <p>前回に引き続き、こういうのは、ないに越したことはないんですけども、審議会のたびにこういう漏えい事案が発生するという報告を受けるのは、率直に非常に残念です。昨年度も相次ぎましたので、緊急提言という形で区長宛てに発出いたしまして、職員の皆様にも危機感を持って職務に当たっていただいて、前回にも、研修等の受講率も上がっているんだと、特に、端末がなかったり、職員の数からいっても忙しいであろう保育園とか教職員の実施率も徐々に上がってきているという報告を受けていただけないと、非常に遺憾の意を表せざるを得ないところであります。</p>

また、委託事業者に対するサイバー攻撃の問題に関しては、マスコミの報道等によると、ランサムウェアによる攻撃を受けているということだと思いますので、実際報告すると、どういう攻撃を受けているかというのが筒抜けになったり、あるいはどういう交渉をしているかということが出てきてしまうので、恐らく全部の事情が明らかになる、あるいは金銭的な解決をするのか、警察が逮捕者、犯人を捕まえるかでもしないと、区のほうに情報が上がってこないような気もしているんですが、いずれにしても、こういう攻撃は企業の脆弱性を突いてきますので、企業の側がしっかりと対策を取っていれば、こういうことはそれなりに防げた可能性もあり得ると思っているところです。

仮に、事業者が既知のセキュリティホールを放置していたことで攻撃を受けたのであれば、特に保育園等の子育て支援施設ということで、非常に機微な情報を扱うところの事業者としては、認識不足も甚だしい可能性があり得ます。特に、ライクキッズさんはかなり大きい事業者だと聞いているところでもあるので、区のほうからも、同種の被害に遭われた他区の状況把握にも努めるとともに、状況が分かったところで、しっかりとセキュリティに関しての研修や指導を行っていただきたいと考える次第でございます。

区がこれまでのように適切に個人情報の漏えい、滅失、毀損のリスク軽減を図っていくためにも、職員一人一人のみならず、区の事業を受託している事業者においても、情報セキュリティに関する意識を高める施策を講じ、知識を身につける等、教育の機会を確実に確保していただいて、情報セキュリティの基本方針の諸規定に基づく個人情報の取扱いにおける安全確保が図られるよう、自ら主体的に、能動的に取り組んでいただくということを期待いたします。

ちょっと苦言を呈しましたが、改めてこの2件のご説明につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

まず、順番に委員のほうから。

委員

資料の3番のほうなんですけれども、私も学校現場に昔いたので、よくありがちなことだと思うんですが、幾つかあるんですけれども、1つは、保護者の指摘から2か月間も気がつかなかつたと、これは大変問題なんじゃないかと思うんです。1クラスだけなのかなと思うんですけれども、東京都の体力テストというのは、以前は、デジタル化が進んでいない前は紙ベースで児童生徒に配付していたんです。そういうときにはこういう問題は起きないと思うんですけれども、それは都の意向でこういうふうに行っているんじゃないかと思うんですが、そこら辺、こういった事故が起きていますよということを都のほうまで上げているのかどうか、それを1点お伺いしたい。

それともう一つは、再発防止策のところに出ているんですが、確認を行うように指示しましたということで、具体的に例えば1週間に1回確認するのか、そこら辺、やっぱり具体的に言わないと、そうですかといって、忙しい教育現場は多分流しちゃうと思うんです。2か月、例えば放置していて、個人情報が漏れたことによって、極端な話、いじめにつながるとか、そういうことって学校現場で非常に起きやすいんです。なので、これは結構重大な問題だと私は思うんです。あと、他の小学校では当然ないと思うんですが、そこら辺も確認したのかどうか、お伺いしたいと思います。

区側

ありがとうございます。まず冒頭、私の説明が誤解を生じてしまったのかもしれないんですけれども、保護者からご指摘をいただいたのは7月11日です。閲覧できる状態であったのが5月21日からであったであろうという状態でございます。

委員ご指摘のとおり、現時点で具体的な被害が生じていないのは、これはたまたま幸いで

	<p>あっただけであって、大変重大なインシデントだと区としても認識しております。まず、委員ご存じのとおり、体力テストというのは、昨年度までは紙で行われておりました。今年度から、全都的にアプリを使って電子的に東京都に報告をするという形を取られたと所管から報告を受けております。それに際して、今回このような事故が起きたことについては、本件発生後、東京都教育長のほうに報告をしていると所管から報告が上がっております。</p>
委員	<p>再発防止のどれぐらいの期限を要求しているか。</p>
区側	<p>再発防止の点でございますが、こちら、確認というのが、例えば個人情報を扱って何かの作業をする際には、逐次、上長に確認を取るように、報告するよという形で再発防止を行っております、日常的な確認というよりは、都度何か作業をするに当たっては、個人情報だとかセキュリティの点で問題がないかという確認を上長に取って作業をするよというこことで、再発防止の報告を受けております。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>関連したことなんですが、大変教育現場は忙しいので、私もよく分かるんですけど、次の作業をやるときに確認だと、こういう2か月とかということになるんじゃないかなと思うんです。なので、今アプリというか、タブレットとかパソコンの状態はどうなっているか分からないんですけども、多分、担任なり学年の教員なりがいつでも閲覧できるんじゃないかなと思うので、誰かそういう係を決めて、2週間に1回でもいいので、個人情報の漏えいが画面上にないかどうかというのをチェックするべきんじゃないかなと私は思うんです。そこら辺、セキュリティ的には、次の作業まで何もやらないというふうに聞こえたんですけど、ちょっとそれだと甘いんじゃないかなと思うんですが。</p>
区側	<p>今のご指摘、大変ごもっともであるという認識の上で、もう一度ご説明させていただきますと、今回ですと、児童のIDとパスワードの一覧表を共有領域にアップロードして、初期登録をするという作業を行いました。今回であれば、その作業を行うに当たって、副校長や校長、それから業務管理者に報告をして、このような作業を行おうと思います、どうでしょうというような確認を取るべきだったと所管としては認識しております、そのようなフローを徹底してまいりたいと考えております。確認の作業というのは、こういう作業を想定して、今回報告させていただいています。</p> <p>それと一方で、おっしゃいますとおり、共有領域に怪しいものだとか、漏えいしてはいけないものが転がっていないかというのは、日々確認しなければならないものだと思いますので、そういった確認の意識づけといったことは、私どもとしても所管課のほうに改めて意識づけの徹底をしてまいりたいと思います。ご意見ありがとうございます。</p>
委員	<p>すみません、しつこくて申し訳ないんですけど、そういう点検をしてもらっているよこの報告が、教育委員会なりこちらのほうに来ていないんじゃないかなと思うので、紙一枚でもいいので、報告を義務づけるよというところまでやったほうがいいんじゃないかなと思うので、それも参考意見としてお願いします。</p>
区側	<p>現場と相談して検討してまいります。ありがとうございます。</p>
会長	<p>委員、お願いいたします。</p>

委員	<p>まず、資料3のほうの、今、委員からもご指摘のあった事柄なんですけれども、正直言って呆れ返る事態ですよ。というのは、5月21日から保護者が指摘するまでの7月11日まで気がつかなかったということは、深く自覚してもらいたいと思うんです。これ、保護者が指摘しなかったら、そのままずっと続いていた事態であるということですから、これは何が問題かという、事業者には責任はあるけれども、事業者がこういうことをやって、その後をきちっと見るということのみならず、委員からのご指摘とも関わりますけれども、ある程度学内の中で定期的に誰か点検する責任者がいなければいけない。ひょっとすると、管理職で校長とか、あるいは教頭とかということになって、お忙しいところかもしれないけれど、そういう責任者をきちんと決めて、情報が子どもたちに渡っているときに漏れていないかどうかを確認するという作業が定期的に行われることが必要ではないかなと思いました。これは、たまたまこのような問題で済みましたけれども、もし、もっと重大な情報が漏れることになったら大変なことかなと思いますので、気をつけていただきたいなと思いました。</p> <p>それから、ライクキッズ株式会社の件なんですけれども、これは、ある意味企業の基本として大丈夫なのかなという、そういう気持ち私は思います。というのは、今サイバー攻撃されるというのは、ある意味当たり前の中になっているから、こうしたことを扱うような会社においては、もう本当に微に入り細に入り、いろいろと気をつけてもらわなければいけないところ、どこからどういうふうにして、何が原因で攻撃になったのか、どこをぼちって押したからなったのかとか、そういう細かなところまできちっと原因を追及して、こちら側にちゃんと報告してもらおうということが必要かなと思います。</p> <p>それから、多分ライクキッズ株式会社、1回こういうことがあったら、何かここしばらくの間使わないとか、そういうこともあるのかなと思いますが、区の側からのこの会社に対する今後の対応の仕方はどういうことをお考えなのか、それもお伺いしたいと思います。</p>
区側	<p>まず1点目、小学校の件でございますが、返す言葉もございません。肝に銘じます。</p> <p>2点目のサイバー攻撃の件でございますが、こちら、私どもも事業者の世界の話というふうには切り捨てずに、発注者としての責任においてセキュリティの確保に努めてまいるとともに、詳細な報告を求めて全容解明に努めてまいりたいと思います。</p> <p>最後のご質問の点なんですけれども、これが調査の結果、何か企業側に重大な違反事項だとか、そういったものがあつた場合には、例えば指名停止だとか、そういった話にもなるのかもしれませんが、まずは状況を確認して、契約部局などにも確認しながらと思っております。</p> <p>以上です。</p>
会長	委員、お願いいたします。
委員	<p>この件に関しては、ある意味、後半の話でもあり、各団体、各個人が考えるべき内容で、先ほど前段のほうで区がご説明された、いわゆる再発防止と言っても2種類あります。要は、結果を早く検証する、あともう一つは、さっき後半のほうで言っていた、要は作業に入る前の仕様書並びに作業手順書をいかに確認するか、呼び方はそれぞれでいろいろかもしれませんが、その前段での再発防止というか、間違いの防止、そちらのほうをもうちょっと重要視されたほうが良いような気はします。発生後では努力にも限界がありますので、そういう意味で、前段の確認を進めていただければと思いますので、よろしく願いいたします。</p>

区側	<p>おっしゃいますとおり、リテラシーだとか、そういった個人情報保護への意識によって、これは確認が必要だよなとか、ここは問題じゃないのかとかというところの気づきにもつながってくると思いますので、そういった日々の教育だとか、事前の確認を徹底するように努めてまいります。</p>
会長	委員。
委員	<p>そもそも論でよく分からないんですけど、業者が同じクラスの子どもたちに一斉にパスワードをつけたということになるんだと、ランダムにつけているんだろうと思いますけど、それで決められたパスワードをそれぞれの子どもが、体力測定が終わった後に自分で入力するという手順なんだろうと思うんですけど、パスワードの付与というのが、業者が一律に決めて子どもたちに与えるという仕組みって、子どもたちの端末のパスワードというの、やっぱりそんなふうになっているんですか。普通だと大体、初めの取っかかりのところは決められているけど、あとはそれぞれでパスワードを変えてねと、自分の使えるようなパスワードにしてねというふうにするのがリテラシーだと思うんだけど、最後まで業者が指定したパスワードを使っているというのがどうなのかなと。その辺、教育委員会なり学校サイドとして、委託業者の中に、そういうものがどういうふうになっているのか、素朴な疑問なんですけれど、パスワードの管理をきちんと子どもたちにもさせるというのが、これからのことを考えれば普通なんじゃないかなと思います。</p> <p>以上です。</p>
区側	<p>G I G AスクールのいわゆるG I G A端末と申しますけども、学校の情報化、I C T化で児童に配っております端末のパスワードそれ自体については、私、今の時点で詳しく存じておりませんが、今回、体力テスト用のアプリケーションにつきましては、教員と委託事業者とで一律に付与したパスワードをもって初期設定を行いました。これが、現場としては、例えば小学1年生だとかにこの作業はなかなか難しいだろうという配慮があつてのことだったとは聞いておるんですけども、そういった配慮の下、一律にそれぞれ設定した上で、次回は自動で入力されるような状態をつくったうえで児童に返したと聞いております。</p> <p>いずれにしても、パスワードの管理だとかにつきましては、改めて教育委員会のほうにも状況を確認して、その適正管理に努めてまいります。ありがとうございます。</p>
会長	委員、お願いいたします。
委員	<p>同じ案件が区議会の文教・子ども委員会のほうで報告されているので、そこで聞いた内容の補足みたいなことですが、子ども自身が自分のタブレットを開けるときのパスワードは、私、保護者として知らなきゃいけないはずなんですけど、知らないです。今だと、ほとんどのパスワードは学習eポータルという仕組みで一元管理されるので、そのパスワードだけ覚えていけば、ほかのアプリはパスワードを入力しないでいけるんですけど、今回のアプリは、東京都からこれを使いなさいと指定されたものなので、子どもが学習eポータルを通さず、別のアプリを立ち上げなきゃいけないので、子どもにそんなにいっぱいパスワードを覚えさせるのはなかなか難しいので、今回はさっきの説明のように、1回ログインをする。その初期パスワードは多分向こうから来ているんですね。パスワードって複雑なので、なので委託事業者もコピーペースト、ここから移行するという作業をしたくて共有フォルダに上げたと</p>

ということだと思っんです。

誰も悪くないんですよ、多分。子どもたちのためにも。学校の先生も大変だから、委託事業者とおっしゃっているんですけど、実はさっき報告でICT支援員とおっしゃいましたよね。学校にずっといてくださる方ですよ。なので、善意だと思います。これ、別のお金を支払ってこの作業をしてねじゃないんです。誰がやるかという決めがなくて、子どもたちにやらせるのはどうか、担任の先生がやるのはどうか。じゃあ、ICT支援員さんが、本来の業務、別にあるんですよ。その合間を縫ってやってくれていてという中での問題なので、ここで言ったというよりも、教育委員会がもう一回考えなきゃいけないところで、善意でやってもらって、それでこういうことが起きて、本当に指摘もしにくいですよ。

もし教育委員会が何かおっしゃっていただけるのであれば、学校の中でちゃんとこれを扱ってくれないかと。支援員さんにやってもらうというのは、私は若干びっくり。なので、別のことなんじゃない。支援員さんって本来は支援する人なので、できるようにする人たちなんです。であれば、例えば今だとスクールサポートスタッフとかもいらっしゃるの、その方が副校長の指示に基づいて作業するとかだと思っので、そこの仕事の切り分けと本来の指示系統を守っていただくのが、再発防止の一つなんじゃないかなと思っのですが、どうでしょう。

区側 状況につきましては、委員に補足をいただきまして、ありがとうございます。状況、おっしゃいますとおりで、実際の作業としては、これは学校の作業です。教員の作業なんですけど、ICT支援員、GIGA支援員に作業手順の相談だとか、どうやったらもう少し手間が省けるだろうとかという形で相談をした結果がこういった結果なんだと思っます。

です、どちらも責任を免れるものではありませんので、再発防止に努めていかなければならないと思っますが、そういった状況でありますので、今回、この審議会でもいただきましたご意見につきましては、教育委員会にも私のほうからご報告させていただきます。それを踏まえて、再発の防止と、あとは意識の向上といっますか、そういったところに努めてまいりたいと思っます。

会長 委員、お願いします。

委員 今、委員からありまして、実は私もそのところが気になっていたのは、3の小学校のほうの事件なんですけど、学校に派遣されている委託事業者が協力をして作業したんだとなっている、その協力という意味が分からなかったんです。

今のお話でいくと、本来は学校がやるものであって、委託事業でも何でもないので、申し訳ないんですけど、ICT支援員という方がやったということで、個人情報を扱ってはいけない人が個人情報を扱ったというふうになってしまうのかなと思っわけです。そのときには校長先生が責任を持って、個人情報の取扱いについて、こういうふうにするんだということをしつかりと確認した上でお手伝いしてもらおうだろうと思っんですが、多分そのところが飛んでいるんじゃないかなという感じがしました。本来は、先ほど委員がおっしゃったように、委託事業でないのであれば、個人情報にはアクセスしないというのが基本原則のはずなので、その辺も問題があるんじゃないかなと思っました。

そうすると、教育委員会が作られた報告書なんですけど、何かICT支援員の人が悪いみたいな感じで書いてあるんですけども、問題は学校のほうではないかと整理できるのではないかなと思っんです。そのところ、多分教育委員会がこれを作られたときに、当然、行政情報マネジメント課にも相談されていると思っんですが、区民の方が誤解するような書き方

になって、私はこれを読んだときに、協力というのは何だろうと思いました。本来だったら、委託事業だったら委託事業者の責任で全てやる話で、学校の先生が出てくるのはおかしいと思っていましたし、もし本当の何らかの協力だとすると、個人情報に、関係ない人がアクセスしたときに、本当に大丈夫だったのかなということが気になったんです。

ですから、その辺のところ、学校現場のいろいろと理想どおりいかないのはよく分かっているんですけども、ただ、個人情報の取扱いということで、原則はしっかりと守っていくところが必要なのかなと。そのところは教育委員会を通じて、やっぱり校長先生から教員の先生、それから様々な職種の方がいらっしゃいますけれども、個人情報の取扱いというのは、それほど大変大事なんだということですね。いつも子どもたちの情報を扱うのは、個人情報を取り扱っていますので、そういうものに常にアクセスしているというところで、学校という組織は、委託事業の整理と、それと学校が単独でやっているもの、これをきちんと整理した上で、お願いするときはそれなりの対応をきちっと取って、個人情報をきちんと守っていく、その基本のところだけしっかりやっていただくように、改めてこの場でこういう報告をいただきましたので、区長部局のほうからも教育委員会のほうにご指導いただければと思うところです。

これを見ると、先ほどの話でいくと、事業者が悪い、研修をさせたとか、指示しましたとか書いてありますけど、何かお話を聞いていると、お手伝いしてあげて、こういう事故が起きてしまったというだけで、確かに一緒になってやったんだから、ID、パスワード、ちゃんと外しましたよねというのをやればよかったんだとは思いますが、何となく根本にあるのは学校の問題だったのかなというのが整理できましたので、もうちょっと学校のほう、教育委員会のほう、しっかりとしてもらったほうがいいのかないかなというのは感じたところです。

それと、4のほうなんですけれども、ライクキッズ株式会社さんというのは、区立児童館の指定管理者になっているんですか。それとも事業だけ受託しているんですか。

区側 児童館と学童保育事業、ランランひろばにつきましては、委託事業です。

委員 事業の一部を受託しているということですね。そして、その受託している事業のデータについて、自分のところの会社のシステムを使って、自社のサーバのほうにデータを蓄積していたと。それについては、特記仕様書に基づいた対応であったということで理解しているんですが、それでよろしいでしょうか。

区側 お見込みのとおりです。

委員 ありがとうございます。

会長 委員、お願いします。

委員 保育園は委託しているか。

区側 保育園は私立保育園として6園、目黒区内に所在しています。これは区の事業ではありません。私立保育園としてです。

会長 皆さん、よろしいでしょうか。

いろいろ多くのご示唆をいただきありがとうございます。起きてしまったのは大きい事

	<p>象ではあるんですけども、これを1つの糧として、このようなことが起きないための1つの大きな教訓にさせていただければと思います。私も教員ですので、くれぐれも、多忙にかまけてやりがちなので、肝に銘じたいと思います。皆さん、ありがとうございました。</p>
--	---

3 その他

会長	<p>以上をもちまして、本日予定してございました議題、全て終了でございます。</p> <p>次回、第3回の審議会ですが、年が明けまして、令和7年、2025年の2月3日月曜日、午後2時からの開催を予定してございます。</p> <p>その他、事務局から連絡事項などございますでしょうか。</p>
区側	<p>それでは、本日の会議録につきましては、後日事務局で取りまとめたものを案として出席者の方々にお送りいたします。届きましたら、内容の確認をお願いいたします。</p> <p>最後になりましたけれども、第18期の委員任期につきましては、来る令和6年10月31日、今月末をもちまして満了となります。会長はじめ委員の皆様におかれましては、貴重なご意見、ご指導を賜りましたこと、改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>今後とも、情報公開・個人情報保護制度につきまして、ご意見をいただければ幸いに存じます。</p> <p>また、机上の青いファイルにつきましてはご返却をいただきたく、席上に置いてくださいますようお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
会長	<p>18期の皆様、2年間どうもありがとうございました。この任期中は個人情報保護法の大改正もございまして、情報公開・個人情報保護制度も大きく変化する中での審議会運営となりました。</p> <p>19期も引き続き委員をお務めいただけるという方は、今後ともよろしく願います。今まで本当にどうもありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p>

以 上